

大事なことを見つけながら読もう（3年）

森のスケーター やまね

指導目標

文章の組み立てに気をつけ、大事なことを落とさずに読むことができる。

動物の身の守り方について、いろいろな読み物を興味をもって読むことができる。

やまねの特徴について、友達の書いた新聞を観点をもって読むことができる。

教材について

本教材は論理的思考力を養うことに適した教材である。『めだか』という文章特性という観点で見ると類似した教材と並列して学ぶことによって、子供たちは教材文どうしの共通性に気づくことができる。

内容面においては子供の興味関心に根ざしており、子供は意欲的に読むことができる教材である。興味をもって読むことで読解の過程で自然に対しての関心も深まり、教材で取り上げている自然以外のものにも目が向いていくものと考えられる。

傾向の似ている二つの教材を並列して学ぶため、それらの位置づけに応じた指導の過程を考えたい。基本的な叙述の細部、文章構成、文章全体の要旨などは第一教材である『めだか』でおさえ、文章の読み方を学ばせたい。そして、本教材『森のスケーター やまね』においては『めだか』で培った読み方を用いて自分の力で読ませ、他の動物に対しても興味・関心をもち、自らすすんで読書に向かうようにさせていきたい。

C「読むこと」の目標と内容

目 標

(3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。

内 容

(1) 読むこと的能力を育てるため、次の事項について指導する。

ア いろいろな読み物に興味をもち、読むこと。

エ 読み取った内容について自分の考えをまとめ、一人一人の感じ方について違いのあることに気付くこと。

オ 目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら文章を読むこと。

本教材では「内容(1)ア いろいろな読み物に興味をもち、読むこと」を重視して考え、子供たちが本教材の学習をとおして、興味をもって多くの読み物に親しむことができるような学習を考えている。本教材はやまねという、近年絶滅の危機に瀕している動物を取り上げているが、他の絶滅しつつある動物について書いてある本も紹介することで、より興味が広がり、読書への関心をひいていけるものと考ええる。

また、今回の学習活動では、読み取ったことをもとに新聞を書かせることで読みを確かなものにさせる。書いた新聞をお互いに読み合い、それぞれのよさについて観点をもって読み合う活動をとおして、お互いの読みを比較する学習に取り組みさせる。

お互いに読み合う場面では、共通となる読む観点を定めて読ませたい。自分の読みと友達の読みとを観点をもって比較することで、自分自身では気づけなかった読み気づくことができるものと考ええる。

学習指導計画（5時間）

展開・時	学習活動	留意点
第 1 時	<p>単元のめあてと学習内容をつかみ、『森のスケーター やまね』を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまねについて書いてある文を読み，読み取ったことをもとにして新聞を書くことを知る。 ・教材文を読んだ感想を出し合う。 	<p>学習の最終的な目標を明確にさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記事となる内容を読み取れることを意識させる。 ・いろいろな動物がいることに気づかせる。
第 2 時	<p>新聞の記事に書きたい内容をよく読んで選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまねの行動の特徴について書かれている文章を読み取り，ノートに書き出す。 ・書き出した行動から，記事に書きたいことを選ぶ。 	<p>記事に書きたいやまねの行動を読み取らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にとって興味をひいた内容の文章を選ばせる。
第 3～4 時	<p>新聞を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選んだ記事の内容をもとに，もう一度，教材文を読み直す。 	<p>資料をもとに，相手に意図がわかるように書かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまねについて書かれた資料の提示。 ・書きたい記事の内容に対して詳しく書かれた文章を見つけださせ，記事の参考にさせる。
第 5 時 (本時)	<p>新聞を読み合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに，それぞれの書いた新聞を読み合い，感想を発表させる。 <p>いろいろな本を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介された本から読んでみたい本を発表させる。 	<p>友達の記事のよさを見つけさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記事のおもしろいところ，工夫されているところを読み取る。 ・同じ内容なのに，表現の仕方が異なる記事を読み比べ，そのよさを読み取らせる。 <p>関連図書の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物に関連する本を紹介し，読書への関心を高めさせる。

本時の展開 (5 / 5)

目 標

- ・教材文の内容を確認しながら，お互いの書いた新聞のよさを読み取ることができる。

評価規準

- ア 友達の新聞のよさを進んで読み取ろうとしている。(関心・意欲・態度，読むこと)
- エ 同じ内容の記事を読み比べ，それぞれの考え方の違いを読み取ろうとしている。(読むこと)

展開例

学習活動	学習内容・留意点	評価・支援
1 本時の学習活動を 確認する。		<p>お互いの新聞を読み合い，よいところを見つけさせることを理解させる。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">互いの新聞のよいところを見つけよう</div>	<p>グループの仲間どうして読み合わせるため，読み合う仲間を確認させる。</p>
2 読み合う。	<p>グループの仲間どうして新聞を交換して読み合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記事を読み，よいところはノートに書き出させる。 	<p>読む観点を確認させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすさ(短くまとめている。記事の内容の中心が明確。) ・読みやすさ(表現が工夫されている。) <p>【評価ア】</p> <p>友達の書いた新聞のわかりやすい点，おもしろい点をすすんで読み取っている</p>
3 読み取ったことを話し合う。	<p>わかりやすい点，読みやすい点について意見を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見やすさと読みやすさに観点を設けて発表させる。 	<p>観点到に注目させ，それぞれの読み取りの違いについて気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が同じ記事でも書き方によって違いがあること。 ・見出しや文章の語尾が異なることによって違いがあること。 <p>【評価エ】</p> <p>同じ内容の記事であっても書き方によって違いがあることを読み取っている。</p>
4 関連図書を知る。	<p>読んでみたい本を見つけ，お互いに発表し合う。</p>	<p>やまねについて書かれた本を紹介し，読書に興味をもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題名や作者名，本の内容について紹介する。

< 関連図書一覧 >

ヤマネえほん 森のちいさないきもの ヤマネ	瀬戸波 たいら 瀬戸波 たいら	くもん出版 くもん出版
もりのいちばんのおともだち	ふくざわ ゆみこ	福音館書店
ふゆじたくのおみせ	ふくざわ ゆみこ	福音館書店
おおきなクマさんとちいさなヤマネくん	ふくざわ ゆみこ	福音館書店
ねぼすけねずみ ヤマネ	湊 秋作	ワークショップ
ヤマネ日記 西村豊写真集	西村 豊	講談社
おやすみやまねくん	やまねぐうぐ	アスラン書房
日本のヤマネ	中島 福男	信濃毎日新聞社
ヤマネって知ってる?ヤマネおもしろ観察記	湊 秋作	築地書店
森のスケーターヤマネ	湊 秋作	文研出版
ヤマネはねぼすけ?	湊 秋作	福音館書店
ヤマネ 森に棲むもの	西村 豊	光村出版
ヤマネのくらし	西村 豊	あかね書房
ヤマネ家族 八ヶ岳の森から	増田 炭樹	河出書房新社
ヤマネ	みなと 秋作	いちい書房
ヤマネと少女キキ	リリ=ケ - ニヒ	学研
メガネヤマネくんのこと	いがらしみきお	竹書房
ヤマネのやじろうとこじろう	志茂田 景樹	Kiba Book